

クンドルニュース



Kyushu United Nations Depository Library 九州国連寄託図書館

しょうとうしょ 第4回小島嶼開発途上国国際会議

4th International Conference on SIDS

27-30 MAY, 2024 – ANTIGUA AND BARBUDA



2024年5月27日から30日にかけてアンティグア・バーブーダで開催

小島嶼国は今、気候変動、コロナの影響、債務危機など複数の危機にさらされています。コロナ危機で観光産業が落ち込み、経済的、社会的に大打撃となりました。また気象災害は20年で2倍に増加し、自国は二酸化炭素排出国ではないにもかかわらず、世界的に最も気候危機に瀕している状況です。各国が一堂に会するこの会議は、小島嶼国の人々の今後10年の将来を決める重要な場であり、持続可能な国の安定に向けての対策を打ち立てる大切な機会なのです。

小島嶼開発途上国(SIDS: Small Island Developing States)とは:

小さな島で国土が構成される開発途上国。地球温暖化による海面上昇の被害を受けやすく、島国固有の問題(少人口、遠隔性、自然災害等)による脆弱性のために、持続可能な開発が困難だとされています。

国連事務局が公表しているSIDSリストには、太平洋、カリブ、アフリカ地域等の38カ国(国連加盟国)及び複数の非国連加盟国・地域が含まれます。これらの国・地域の多くが小島嶼国連合(AOSIS: Alliance of Small Island States)に参加しています。

アジア:シンガポール, バーレーン, 東ティモール, モルディブ

オセアニア:キリバス, サモア, ソロモン諸島, ツバル, トンガ, ナウル, バヌアツ, パプアニューギニア, パラオ, フィジー, マーシャル諸島, ミクロネシア連邦

西インド諸島:アンティグア・バーブーダ, キューバ, グレナダ, ジャマイカ, セントクリストファー・ネイビス, セントビンセント, セントルシア, ドミニカ国, ドミニカ共和国, トリニダード・トバゴ, ハイチ, バハマ, バルバドス, バリーズ

南アメリカ:ガイアナ, スリナム

アフリカ:カーボベルデ, ギニアビサウ, コモロ, サントメ・プリンシペ, セーシェル, モーリシャス

外務省 HP より

SIDSに関するこれまでの国際会議

第1回SIDS国際会議(1994年)バルバドス(カリブ海)

脆弱な生態系の保全や人的資源の開発を目的とした「バルバドス行動計画(BPoA)」を採択

第2回SIDS国際会議(2005年)モーリシャス共和国(アフリカ)

「モーリシャス実施戦略(MSI)」上記「バルバドス行動計画」の実践促進を目指す成果文書

第3回SIDS国際会議(2014年)サモア(太平洋)

今後のSIDSを対象とした取り組みを示す成果文書「SIDS Accelerated Modalities of Action (S.A.M.O.A.), pathway」を採択

見よう 島の暮らし



(福岡市総合図書館所蔵)

書名/著者名/出版社/出版年	資料番号	場所
砂上の船 水上の家:アラル海とツバルふたつの水物語 (シリーズ・自然のちひと) 13 会田 法行/写真 文 ポプラ社 2010	1011476080	1階子6
モルディブを知るための35章 (エリア・スタディーズ) 186 荒井 悦代・今泉 慎也/編著 明石書店 2021	1011718796	1階ポ67
ツバル: 海拔1メートルの島国、その自然と暮らし 遠藤 秀一/写真・文 国土社 2004	1008020115	1階子2

◆◇今月の注目資料◇◆

New

『Human Development Report 2023-24

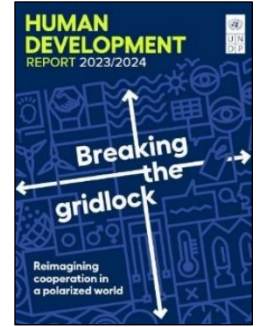
Breaking the gridlock : Reimagining cooperation in a polarized world

(人間開発報告書 2023-24: 行き詰まりの打開

～二極化する世界における協調とは～) UNDP(国連開発計画) 2024

★報告書全文(英語)

<https://hdr.undp.org/content/human-development-report-2023-24>



※人間開発指数

(HDI: Human Development Index)

健康長寿、知識へのアクセス、人間らしい生活水準という、人間開発の3つの側面を簡略化した指数

『UNDP(国連開発計画)が毎年発行している報告書の最新版。人間開発報告書は人間開発指数※という独自の指数を用いて各国の社会の豊かさや進歩の度合いを測り分析しています。

2024年3月に公表された最新版では、「行き詰まりの打開～二極化する世界における協調とは～」という副題がつけられ、世界における開発の進展にはばらつきがあり、最貧層が取り残され不平等が拡大していることを明らかにしています。豊かな国の人間開発が記録的水準に到達した一方で、世界最貧国の半数は、コロナ危機以前の水準を回復することさえできていない状況です。そして、このような不均一な開発の展開、拡大化する格差、エスカレートする政治分断等に起因する膠着状態が危険領域に達していることに警鐘を鳴らしています。世界的な相互依存関係を見直し、国際的な協調を図りながら多国間が協力した対策が求められています。

UNDP: United Nations Development Programme

国連開発計画

『人間開発報告書』はUNDPの主要刊行物です。

UNDP(国連開発計画)は、貧困や格差、気候変動といった不公正に終止符を打つために闘う国連の主要機関です。170か国において、人間と地球のために総合的かつ恒久的な解決策を構築すべく、様々な専門家や連携機関からなる幅広いネットワークを通じ支援を行っています。UNDPは国連の中核的な開発機関として、SDGsの策定に大きな役割を果たし、世界におけるSDGs普及の推進力となっています。

ご存知ですか？

国際デー



5月12日

植物の健康の国際デー

International Day of
Plant Health

国連は、2022年3月の国連総会において、植物病害虫まん延防止の重要性を周知する目的で、5月12日を「植物の健康の国際デー」と宣言する決議(A/RES/76/256)を採択しました。

私たちの食料は作物に大きく依存していますが、人やモノのグローバルな移動に伴って、植物病害虫も世界に拡散してきました。外来病害虫は生物多様性喪失の主要因であり、殺虫剤などの使用が増えることで、地球を支える繊細な生物のネットワークを脅かしています。地球上のすべての生物のためには植物が必要であり、私たち全員がその保護の役割を担っています。



編集後記



先日、国連本部ダグ・ハマースョールド図書館に勤務されている日本人女性の方の話をうかがう機会がありました。ニューヨーク公共図書館やブルックリンの大学図書館など多くの図書館を歴任された彼女の話はとても興味深く、直接表には出ない裏方業務も含め、図書館サービスを支えている様々な業務の大切さと魅力を改めて実感しました。

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください！



九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階
TEL 092 (852) 0628

開館時間: 10:00~20:00

10:00~19:00(日・祭日)

*相談業務は19:00(日・祭日18:00)まで

休 み : 毎週月曜・毎月月末

(休日のおときはその翌平日)

年末年始・図書特別整理期間